

全国女性税理士連盟とは

女税連の魅力

- 1 さまざまな研究活動や研修会を通して、税理士個人としての資質向上を積極的に支援しています。
- 2 会員同士の親睦が深まり、税理士間でのネットワークが大きく広がります。
- 3 女性税理士の視点に立った税制や法改正など、豊富な活動実績があります。

女税連のあゆみ

- 1958年(昭和33年) 8月10日「全国婦人税理士連盟」創立総会
- 1961年(昭和36年) 「家計と家族の計算書」国税庁より青色申告簡易帳簿として承認
- 1967年(昭和42年) 総会時に研究報告始まる
- 1969年(昭和44年) 東西支部設立
- 1972年(昭和47年) 「夫婦財産制」についてシンポジウム開催
- 1975年(昭和50年) 「民法の一部を改正する法律」に関する請願
- 1990年(平成 2年) 欧州税制・福祉視察旅行
- 1992年(平成 4年) 「21世紀を支える女性と税～パート就労100万円の壁を考える」シンポジウム開催
- 1994年(平成 6年) 「税理士会会員の通称使用についてのお願い」を日税連に提出
- 1999年(平成11年) 「全国女性税理士連盟」に名称を変更
- 2002年(平成14年) 欧州成年後見制度視察旅行
- 2002年(平成14年) 「専門職(税理士)における女性の就業と生活に関する調査」アンケートの実施と報告書の作成
- 2003年(平成15年) 税理士会会員の旧姓使用が認められる
- 2007年(平成19年) 創立50周年記念式典、五十年史の発刊、創立50周年シンポジウム開催(東京・大阪)
- 2009年(平成21年) ベトナム視察旅行

女税連の地域拠点

東日本支部 6ブロック、西日本支部 7ブロックの全13ブロックにわたって、研修会や懇親会など様々な活動を広く行っています。

西日本支部

北陸ブロック	石川県・富山県・福井県
中京ブロック	愛知県・岐阜県・三重県 静岡県
京滋ブロック	京都府・滋賀県
大阪ブロック	大阪府・和歌山県・奈良県
兵庫ブロック	兵庫県
中国・四国ブロック	岡山県・広島県・鳥取県 島根県・山口県・香川県 愛媛県・徳島県・高知県
九州・沖縄ブロック	福岡県・佐賀県・長崎県 熊本県・大分県・鹿児島県 宮崎県・沖縄県



東日本支部

北海道ブロック	北海道
東北ブロック	宮城県・岩手県・福島県 秋田県・青森県・山形県
関東信越ブロック	埼玉県・茨城県・栃木県 群馬県・長野県・新潟県
神奈川ブロック	神奈川県
千葉ブロック	千葉県
東京ブロック	東京都・山梨県